

馬轉改

口熊野周參見同僚在勤ス哉且同行ヲ約シテ予騎行ス周參見ハ入ラントスル一  
 里計ニ嶮坂アリ出迎案内者曰ク此改馬轉ト稱シ古來馬通セズ下馬然レト  
 予唯々敢テ意ヲ勞スル勿レト轡ヲ按シテ進ム絶頂ニ達スバ忽然大瀛目前ニ開ケ水林茫  
 無際左方ニ方尋の深淵ニ臨ミ右方ハ断崖天ニ從身、而モ道中僅ニ三四尺且削崖此  
 角劍立ク馬蹄ヲ掛ルノ地ナク一歩ヲ誤ルニ忽ケ不歸ノ客タルヘク意外ノ嶮難也然レモ昔  
 カ愛馬ハ嶮山峻嶺踏ミ盡シテ馴熟ナリナリ仍テ轡ヲ放テ自歸ノ踏む、任レ徐々、無  
 難ニ下リ了ル同  
 僚ニ面シ云々也  
 函来馬轉ノ名  
 廢スレト一々笑  
 ニタリキ





深谷の獨木橋と騎渡

周參見浦に到る途中  
 山間數丈の豁洞に凡  
 三間許の獨木橋と架  
 し外道は皆愛馬  
 何程迄の機能ありや  
 試んと蹄を進む家僕ハ今暫と止む傍の岩角  
 出谷底の形状を文規とて馬丁ハ先流り頼



念佛と唱へハいと声掛け馬ニカと  
 依ふ其内難なく渡り了る顯冒険  
 なるも馬轉坂比たは距離短く  
 馬自らの慎重主人と愛を  
 と見たり

木ハ喫驚

熊野山分、到處推草と多産を春子と秋子とわり春子ハ  
 肉厚く味美秋子ハ之に及ばぬ榎樺七八年生の物と四五尺  
 伐り谷間樹蔭幽邃濕潤の地丹桁組上ケ又ハ立本岩角  
 立列す雨露ニ晒し蒸發せむ唯厄難ハ山猿来て思案々  
 たる獲生子と一夜の内攪乱搔落せ敢て喰ふ遊も唯  
 悪戯の又最も悪むべきも無數の猿猴防禦の術やと云  
 ふ予北山と巡見の時或る民家に宿す其家秋子を製を  
 り家主曰く推草ハ奇なりものぞ木の本品の両端と握りて  
 大ニ叩けば大ニ發し細く不致打てば細くと叢生或ハ木を  
 直立し突然押しても發生せしめ故本ハ喫驚をれば  
 出ものま是れ御覽何れと三三計の材木と庭上持て来  
 り丁々たり翌朝見たり果ててお敷の如く驚く後出中  
 興味淺らぐは携へ歸り衆を驚かし推草木ハ膽者あり



神上村七色の滝（滝）

北山組神上村、郡中極北の僻地北山川を隔て十津川御と境を七色と云流り北山川中  
 甘間竹向岸白岩皎々白雲を起伏圓形團々白キ解掌岩の如く上流巨岩巖兩岸より突  
 起虎嘯龍蟠斜ニ相對眺りて流を抗既曲尺伏と平度滝乃傾奔云許激波  
 逆逆気雲雷四散眼眩まんと北山の全林木此処を下りて新宮川、輸送の便なき  
 要衝ニ、水伐下、當村の専業として一、下、金安、の厚利と博、村民頼て生  
 と營むすれ、舟子若し一、誤、忽岩角觸、藤素切断、舟子、頭上、乱下  
 激流紛枝の間に五鮮微塵となり、今、命掛の冒險  
 と云ふ一見、また會、一、筏、瀑落の準備、を以  
 たり、舟子、之、筏の前後、長竿と執、足踏張り  
 向、や、間、木影、電光の如、粉砕、を、れ  
 かく思ふ、一、刺、那、下、流、進、人、在、顯、て、恙、を  
 懸、練、の、早、業、奇、々、妙、々、感、嘆、堪、へ、亦、偉、觀  
 危、險、天、下、無、類、也、下、り、元、の、筏、子、後、更、に  
 藤、素、と、修、結、り、流、下、り、  
 此、滝、並、そ、尺、許、の、鮎、と、稱、せ、  
 僻、村、の、洞、裡、水、煎、の、如、  
 き、も、好、味、絶、品、  
 他、に、越、絶、り、

十津川御

當村の溪流皆黒、傑光澤  
 の岩底硯枝、通、中、予、一、塊、と  
 試、割、り、た、た、堅、實、之、  
 く、の、感、あり、



疱瘡難

予が嚴父君、壮年の頃熊野と遊歴本宮村より墨嶽峠と越へ高野山に出んとし途中往還大本を柵構、道を塞ぎ傍に疱瘡廻り道有りとの標札と立つ回ふ人も多く同道踏進んと思き柵を踏越進むとや、きき事や有り内と現けハ花と立燈月と掲げ患者を置去りたり如斯のものとを疾と見たり疱瘡と恐れ最愛の妻子も人跡絶たら山中遺棄し猪根の餅食を任を見給き、此と八人道と知れ驚き入たる處と常に怪られと記憶と予入郡直ちに大庄屋に礼をに今しかく開け痘瘡の業村醫か、心得在れ、山分頑固依然たりとは捨置給と和歌山、照介痘瘡を取寄と大庄屋共、人民痘を切、勸誘せしむ、當三年の春、幸り流行の微有り、益種痘勵行と嚴事を爰、本本組盛松とつ、東南の海角と突出の孤村、四方船、悲され、行直絶、陰、絶鳴の如、村民、峻嶺上、廿九、計、居住暗愚字と知り、秤と勿、以、組、口、一、の難村と、一日村の肝煎一人舟と本本組、舟と事、人と呼び大庄屋と呼、其、よ、哀、求、を、大、庄、屋、に、何、事、と、し、り、き、に、彼、り、涙、を、り、に、庄、屋、某、(幸感)と舟一兩人痘を病、故三本里(里)移、舟抱人兩名と舟中をせむ、む、一、村、悲、怖、意、を、関、り、中、に、深、く、潜、し、一、人、言、業、を、以、食、盡、き、飢、を、迫、り、哀、れ、助、け、給、(兩年を合、し、て、法、院、ぬ、如、何、取、付、ひ、と、ん、や、と、大、庄、屋、海、角、に、役、所、に、連、れ、來、り、し、り、其、事、既、に、申、入、り、し、り、市、中、に、痘、者、の、由、を、中、に、給、し、と、動、き、や、以、の、言、を、予、に、果、然、切、々、懸、然、也、已、當、り、承、二、儀、と、救、助、し、慰、撫、言、を、前、へ、尚、注、意、取、續、を、命、止、後、日、北、山、但、と、巡、視、の、時、大、又、上、番、と、り、村、中、小、高、丘、上、相、應、の、巨、室、戸、を、戊、子、物、寂、し、き、夜、同、に、自、き、子、細、と、同、ふ、に、庄、屋、田、庄、三、郎、と、い、ふ、主、痘、と、病、を、家、内、に、廿、三、八、十、二、歳、の、祖、父、何、り、皆、痘、并、と、他、の、家、に、借、り、外、より、既、痘、の、者、を、雇、ひ、入、り、病、人、と、看、病、せ、し、御、覽、の、如、く、彼、方、に、身、を、使、ひ、田、を、墾、き、候、ハ、此、家、の、極、老、祖、父、を、物、入、り、多、く、人、を、雇、ひ、の、り、如、初、と、い、ふ、予、親、々、兄、且、と、い、ふ、と、大、庄、屋、庄、屋、若、吃、驚、恐、怖、神、を、捉、て、押、止、む、心、死、生、る、と、疼、り、放、り、時、を、あ、る、を、な、る、と、物、移、り、家、に、到、り、硬、き、見、た、細、目、に、内、け、た、ま、の、際、万、事、一、人、の、女、淋、け、と、一、余、ハ、暗、く、く、と、一、尺、免、を、南、救、助、承、二、年、と、極、老、爺、三、下、付、き、り、たり)

同村下番の庄屋ハ痘瘡有り、經應とつふ、私も同難に罹り、幸くも助命を得ぬ、此、此、北、山、村、中、最、も、痘、と、恐、る、地、昔、の、患、者、山、奥、に、移、た、り、程、ま、に、い、ふ、も、痘、難、に、の、り、ハ、家、内、に、別、村、に、立、返、き、痘、瘡、濟、の、者、と、郡、中、乃、至、男、別、巴、匠、被、出、し、て、雇、ひ、來、り、看、病、せ、り、其、費、莫、大、の、と、な、ら、ぬ、為、に、耕、作、山、穡、も、も、と、以、先、つ、三、百、兩、と、要、し、私、ハ、百、兩、程、と、費、し、貧、村、到、底、身、上、仕、止、む、内、ら、の、後、より、外、を、又、同、上、番、と、共、三、歳、屈、強、の、男、用、事、を、本、中、に、行、掃、途、痘、と、感、し、三、日、と、死、之、同、村、下、身、の、故、助、承、受、取、り、本、中、に、移、り、た、り、者、の、月、文、掃、後、痘、と、病、たり、他、ハ、決、し、て、立、身、ら、ぬ、患、者、ハ、何、と、い、ふ、や、も、知、ら、ぬ、に、感、除、准、本、の、本、の、風、當、ね、ら、り、る、もの、や、不、思、儀、多、く、深、く、歎、息、を、語、り、たり)

盛松村症難



大又村  
上番同上

猪垣

山民粗食の惨

和歌山政廳ハ軍制ヲ改革天下ニ  
 率先文代兵ト唱メ全國徵兵令ヲ  
 發シ奥熊野ニ徵兵使差向ノ布  
 達ニ接シ仍テ全郡ノ適齡者ヲ  
 査トシ準備ニ及ブ明治二年三  
 月徵兵使トシ陸軍大隊長法  
 福寺北畠道龍(和歌山法福寺  
 住職真宗僧徒武勇好大和一揆  
 長州征伐ニ從軍拔擢大隊長トシ)  
 軍屬軍医ト帥ヒテ入郡あり  
 即三月廿七日本城北火鹿の三俣  
 年二十歳より廿二歳迄の壯丁四百  
 八十四人と本の本極樂寺ニ召集シ  
 法福寺の二行出張身解検査改  
 行ノ予モ臨席熟閱モ概シ  
 海濱の者ハ骨肥壯長大合格者  
 多ク山村の者ハ矮小女尺三四寸及  
 いハ三四名止リ大半ハ五尺前後  
 四尺二寸の者多ク甚キハ三尺九  
 寸ハ四尺九寸ト云ハ拾ハ十二  
 三歳の子兒の如ク陰部無毛不  
 具の二名ト視道龍曰ク他各郡  
 ハ三等ニ加ヘテ幾百人中僅數  
 十人也熊野ハ奥西郡共同様  
 々他郡ト長短強弱懸隔驚ク  
 一ノ語ヲ想ハた漁夫ハ晝夜凡  
 依ト戦ハ寒風炎熱ニ筋骨ト  
 百鍊食亦米飯一升ト常ト且魚  
 食ト身壯大勇壯其二故ハ山  
 民ノ相好也毎々短頰骨高  
 眼窪ニ面張ニ似テ肩骨突出是  
 草葉木実の粗食父子傳ハ血  
 統遺ト此結果ニ至ルもの悲  
 慘悲然の極ト慨歎ニ堪ズ





